

消火設備

屋内消火栓設備の停電時の対応について - 西日本防災システム

停電時

屋内消火栓が設置されている防火対象物の 消火設備に対する非常電源は
防火対象物の用途と床面積によりますが、**専用受電** 若しくは **非常用発電機**です。

非常用発電機の場合、停電時には発電機が自動起動しポンプの起動状態にかかわらず、電源は供給されます

専用受電設備の場合 電力供給会社の電源に信頼性があることを前提としますので、地震や落雷などによつて停電が発生した場合や計画停電などの場合、必要設備に電源供給はされません。

警報など

停電時の常用電源 断 を監視する機能があれば 停電時に警報が送出されます。

発電機の運転時に 運転表示が出る機能があれば 送出されます。

発電機運転中に 様々な警報が(温度上昇 異常回転数感知 オイル圧力低下 など)送出される場合があります。重故障を捉えますと、発電機運転停止となる警報も多数ありますので、ご注意ください。

復電後

非常用発電機の場合、復電しますと、発電機メーカーと機種によりますが、数分後に**自動停止**します。



西日本防災システム
NISHINOHON BOHSAI SYSTEM Co., Ltd
<http://www.nbs119.co.jp/>



弊社Top Pageへ 

消火設備

屋内消火栓設備の停電時の対応について - 西日本防災システム

停電時の火災

非常電源が供給されている場合、通常の火災時と同様の動きが可能です。

非常電源の供給が遮断されている場合は、消火器等の対応をしながら、避難を最優先してください。



西日本防災システム
NISHINIHON BOHSAI SYSTEM Co., Ltd
<http://www.nbs119.co.jp/>



弊社Top Pageへ 